

— 林間学舎作文・PART 1 —

林間学舎が終わり2週間が過ぎました。林間学舎を振り返っての作文を紹介していきます。いろいろなことを学んだ林間学舎。現在は事後学習として、新聞作りに取り組んでいます。

「“みんなのために”が自分のために」

4組 脇水 美晴

待ちに待った林間学舎。もうめちゃくちゃ楽しみで夜も眠れなかった…、なんてことはなく、私の頭は「行きたくない」という思いでいっぱいだった。なぜなら、先生に怒られまくるのが簡単に予想できたからだ。学校で生活しているときも普通のこと（普通のこととは、授業や話を聞く態度だったり移動中に静かにすることだったり、最低限できていないといけないこと）ができていないのに、林間でちゃんとできるわけがない。こんなの怒られまくるに決まっている。それに、3日間も自分のしたいことができないなんて、3日間朝から晩まで集団第一で考えないといけないなんて、そんなの我慢ならない。そんなことを思いながら、いつも通り学校に行った。

早くも私の予想は的中した。「集合時間に間に合っていない」「しゃべって話を聞く姿勢ができていない」と怒られた。私はあまりしゃべっていなかったが、周りの人に注意できなかった。

鉢伏に着いて、まず昼食と魚つかみをした。虫がたくさんいた。友達が腕を大きく振り、虫を追い払おうとする様はとてもおかしかった。そして、2時間ほどの山登り。私は幼い頃、よくおじいちゃんと一緒に山登りに行っていたので、余裕だろと思っていた。舐めていた。とにかくしんどかった。

キャンプファイヤーのスタンプでは、今までで一番よくおどれた。自分のクラスのスタンプが終わり、次のクラスの準備をしているのに座らず、しゃべっている人がいた。4組の悪いところはメリハリをつけられないところだ。私の悪いところは、それを注意できないところだ。

二日目。メインイベントのオリエンテーリングがあった。疲れた人に合わせてゆっくり行っていたら、班の男子が「遅すぎる」と先に行ってしまった。だが、注意したら、ちゃんと謝ってくれて、班みんなそろって、頂上まで行けた。

最終日。大縄大会と大声大会。私は大縄大会は初参加だったので、みんなの足を引っ張らないか心配だったが、どちらも2位というけっこうよい成績だった。二日目にできなかった学級レクをして、昼食をとり閉舎式をしてバスに乗った。

学校に着き、解散式をした。出発式とは明らかに違っていた。みんな疲れていたからかもしれないが、話し声も全くなくて、聞く姿勢ができていた。

林間を通して私が成長したところは、注意ができるようになったところだ。学んだことは集団生活の中で、「自分がしたいから」はただのわがままで、みんなの足を引っ張ってしまうということだ。「自分のために」ではなく、「みんなのために」行動することが、結局一番「自分のため」になるということがわかった。だからこれからは「みんなのために」行動していこうと思った。

「林間学舎を振り返って」

2組 野村 菜月

林間を通して私が感じたことは、協力の大切さです。集団行動では、どの場合においても“協力”という言葉がついてくることも初めて知りました。その協力はみんなで築いていくことだととても感じました。1人だけでは絶対にできないことだと思います。林間では、その協力が全然できていなかったと思います。だから、これからはその反省を活かしていきたいと思いました。また、集団行動では、優しさや思いやりも大切だと思いました。思いやりや優しさは、“協力”にもつながると思いました。オリエンテーションの時、私たちの班は遅れている人を少ししか待たなかったし、遅れている人も待ってくれているのが当たり前みたいな雰囲気になっていたので、“協力”という行動ができていなかったんだと思います。“協力”は待っている人だけが気を遣って待つだけでなく、待ってもらっている人も気を遣わないといけないと村田先生がおっしゃっていて、その通りだと思いました。

最後に、林間を通して私が思ったことは、私たちの学校生活は全部とっていいくらい集団行動です。だから、林間学舎の時のように“協力”ができていない」と注意されるのは、私たちにとって、一番いけないことだったと思います。学校生活はほぼ毎日“協力”し合って過ごしていかなければいけないのに、それができていないのは、自分たち1人1人の責任だと思います。みんながみんな、思いやりを持って行動していけば、いつかは“協力”ができるようになるのではないかと思います。

「林間学舎」

3組 武松 咲彩

『学割ってる？学割ってる！スーパースチューデント！』という掛け声で最初の曲『恋』が流れた。私たちは、5月30日、中学生になって初めての宿泊行事に行きました。1日目は魚つかみをしました。水はとても冷たくて、魚は速くて触ることもできませんでした。それからお弁当を食べて、泊まる場所『万両』に2、3時間かけて歩いて行きました。万両の方が親切にしてくださって、オレンジジュースをいただきました。おいしかったです。そして、1日目のメイン。キャンプファイヤーをしました。フリは完璧ではなかったけど、みんなで楽しくスタンプができたからよかったです。スタンプ練習の時、みんなで「エイエイオー！」とかけ声をして、その瞬間、みんなの息がそろって一致団結した感じがしました。

2日目は、飯ごう炊さんとオリエンテーリングをしました。飯ごう炊さんはみんなで一生懸命火をおこしたり、米をといだりしました。量は考えていたよりもかなり多くて、食べるのがたいへんだったけど、すごくおいしくできてよかったです。オリエンテーリングは、班長が歩くのが速すぎるから、みんなで止まったり、班のみんなと上り坂で押し合いしたり、このメンバーだからこそできた楽しいことがいっぱいありました。B地点からは、みんな疲れてきたけど、何回も「がんばろー」「大丈夫？」の声に助けられた気がします。この2つの言葉はオリエンテーリング3組リタイア0の魔法の言葉だと思います。疲れたけど、本当に楽しかったです。

もちつき大会もして、クラスがよりいい雰囲気になったと思います。ただ、その途中で雷と雨のハプニングがあり、本来のもちつきのイメージとはほど遠かったのが残念でした。実は5月31日は私の誕生日で、3組の女子が祝ってくれて、クラス一緒じゃない子も祝ってくれて、こんな嬉しいことはないなぁと思いました。

3日目は、大縄大会、大声大会で大縄大会は前回ビリでかなり悔しかったので、3位になれてよかったです。大声大会は気分発散できたので、よかったです。この3日間、本当に班の子、クラスの子と仲良くなれたし、協力できて、よかったです、楽しかったです。いろいろなことも学びました。次もがんばりたいです。